

法人（事業所）理念	『慈愛の心 尊厳を守る お客様第一主義』		
支援方針	「生きて行く力を身に付ける」をテーマに子どもたちが自らの力で自分の人生を一步一步力強く生きていくための力を自然と身につけていけるよう支援を行います。 作業療法士・保育士・児童指導員と多職種の職員が様々な視点から子どもたちを知っていき、それぞれの得意な事を活かしながら支援を行うことで幅広い支援療育を提供します。		
営業時間	平日：9時00分～18時30分まで 休日・祝日：8時30分～18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・さまざまな活動の中で友達と触れ合い、楽しんで体を動かすことで健康な心と体を育てます。 ・自分の身の回りを清潔にし、衣服の着脱や食事、排泄など生活で必要なことができるように支援します。 ・こともか持つ機能等の状態に応じた専門職による個別訓練を実施していきます。	
	運動・感覚	・子どもの感覚を十分に活用できるよう、さまざまな遊びを通して支援します ・子どもの状態や発達の段階に応じて感覚の偏りに対する環境調整の支援を行います。	
	認知・行動	・発達に応じた個別課題を行い、属性や大きさ、色や数など概念の形成を図ります。 ・コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防や適切な行動への支援を行います。 ・活動の中で視覚・聴覚・触覚など感覚を十分に活用して認知機能の発達を促す支援を行います。 ・屋外活動では季節の香りや風など季節の変化を五感で感じたりさまざまな体験をすることで興味をもつなど感性の形成を支援します。	
	言語 コミュニケーション	・言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情やカードなどを用いて自分の気持ちを伝えたりとりを行なえるよう支援します ・絵カードを用いた代替コミュニケーション（PECS）やタブレット機器を活用し、意思の伝達が円滑にできるように支援します。 ・専門職による個別訓練を実施していきます。	
	人間関係 社会性	・遊びを通じて社会性を育てます。 ・様々な経験を積んでいくことにより他者の気持ちや意図を読み取って適切な行動ができるよう支援します ・友達の中で共に活動することを通じて仲間づくりに繋がるよう支援します。	
家族支援		移行支援	・インクルーシブ活動として休業日には地域の児童館や公園、商業施設を利用し子どもが地域で暮らすイメージを持てるよう支援します。 ・ライフステージの移行時には移行先事業所への丁寧な支援方法を伝達します。
地域支援・地域連携		職員の質の向上	・職員の知識と技術の向上のため、法人にて年間研修計画を策定しています。 ・月1回のスキルアップ研修の他、法人で虐待防止・身体拘束禁止や衛生管理の各種委員会の設置、定期的な委員会開催や研修計画に沿って研修を実施しています。
主な行事等		初詣 花見 夏祭り ハロウィンパーティー クリスマスパティー 卒業式 お茶会 保護者会 他事業所との交流 系列事業所との交流 ワークショップ 等々	